

KEIBUN第九2022演奏会

第九

《Program》

オープニングトーク

出演：阪 哲朗(指揮者) 福山 修(大阪フィル事務局長)
司会：宅間 司(しがぎん経済文化センタープロデューサー)

ベートーヴェン/
交響曲 第9番 ニ短調 作品125
Ludwig van Beethoven: 「合唱付き」
Symphonie Nr.9 d-moll 'Choral' op.125

独 唱：船越亜弥(ソプラノ)、森 季子(アルト)
島影聖人(テノール)、迎 肇聡(バリトン)

合 唱：KEIBUN第九合唱団(合唱指揮：大谷圭介)
びわ湖ホール声楽アンサンブル

管弦楽：大阪フィルハーモニー交響楽団

指 揮：阪 哲朗
(びわ湖ホール芸術参与、山形交響楽団常任指揮者)



阪 哲朗(指揮)



船越亜弥
(ソプラノ)



森 季子
(アルト)



島影聖人
(テノール)



迎 肇聡
(バリトン)

びわ湖ホール芸術参与(2023年4月より芸術監督に就任予定)

本場ドイツでも活躍、ベートーヴェンの神髄を知るマエストロ 阪 哲朗がKEIBUN第九演奏会に待望の初登場!
3年ぶりの「歓喜の歌」がびわ湖ホールに響く!!

2022.12/10(土) 17:00開演(16:15開場)

滋賀県立芸術劇場びわ湖ホール大ホール

料金(全席指定・税込)

SS¥6,900(お取り扱い：しがぎん経済文化センター、びわ湖ホールのみ)

S¥6,400 A¥5,600 B¥4,800 C¥4,000

KEIBUN友の会(同時入会可)・びわ湖ホール友の会特別料金 S¥6,000 A¥5,300

※SS・B・C席は特別料金の設定なし

[プレイガイド]

■しがぎん経済文化センター TEL.077-526-0011(平日9:30~17:00)
<https://www.keibun.co.jp> KEIBUN 検索



KEIBUNホームページ

■びわ湖ホールチケットセンター TEL.077-523-7136(10:00~19:00火曜日休館・休日の場合は翌日)
<https://www.biwako-hall.or.jp>

■チケットぴあ <https://t.pia.jp/>(PC&携帯)(Pコード:226-164)

■ローソンチケット <https://l-tike.com>(Lコード:55556)

■e+(イープラス) <https://eplus.jp/>

■エラート音楽事務所 TEL.075-751-0617

※6歳未満のお子さまのご入場はご遠慮ください。※本公演には休憩がございません。開演後は自席にお座りいただけません。※びわ湖ホールではテレコイル機能のついた補聴器や人工内耳を使用されている方は、テレコイルモードに切り替えるとヒアリンググループを使用した音声をとお楽しみいただけます。※やむをえない事情により出演者等が変更となる場合がございます。あらかじめご了承ください。※公演終了後のみJR大津駅まで有料臨時バスが運行いたします。※本公演は新型コロナウイルス感染症対策を行い、実施いたします。

主催/株式会社しがぎん経済文化センター 共催/滋賀県立芸術劇場びわ湖ホール 後援/滋賀県教育委員会、大津市、大津市教育委員会

KEIBUN友の会	びわ湖ホール友の会	一般発売
KEIBUN友の会ネット会員 ねっとも優先受付(C席以外)	9/21(水) 9:30~	10/28(金)10:00~ 電話・ネット受付のみ
KEIBUN友の会 電話優先受付 (全席種)	9/22(木) 9:30~	10/30(日) 10:00~



阪 哲朗 (指揮) Ban Tetsuro

京都市立芸術大学作曲専修で廣瀬量平氏らに師事。卒業後に渡欧。ウィーン国立音大指揮科在学中にビール歌劇場専属指揮者に就任。K.エステルライヒャー、湯浅勇治氏らに師事。これまでにブランデンブルク歌劇場第一指揮者、コミッシェオーパー専属指揮者、アイゼナハ歌劇場並びにレーゲンスブルク歌劇場で音楽総監督を歴任。ソフィア歌劇場、ウィーン・フォルクスオーパー、グラーツ歌劇場、バーゼル歌劇場、シュトゥットガルト歌劇場など約40に及ぶオーケストラ、歌劇場に招かれ成功を取っている。日本においては、NHK交響楽団をはじめとする主要オーケストラ、新国立劇場、二期会などのオペラ団体を指揮している。大阪フィルハーモニー交響楽団とは、2013年以來9年ぶりの共演となる。現在、山形交響楽団常任指揮者、びわ湖ホール芸術参与、国立音楽大学、東京芸術大学、山形大学などより招聘教授として招かれるなど、後進の指導にも力を注いでいる。第4回アザンソン国際指揮者コンクール優勝、ABC国際音楽賞、渡邊暁雄音楽基金音楽賞、京都府文化功労賞など受賞多数。滋賀県在住。

©Takashi Imai

湖国滋賀 師走の風物詩 3年ぶり復活!!

2019年以來、3年ぶりにベートーヴェンの歓喜の歌がびわ湖ホールに響きます。独唱にはびわ湖ホール声楽アンサンブル・ソロ登録メンバーとして全国のオペラ、コンサートで活躍する精鋭4名が登場!また合唱にも16名のソロ登録メンバーが加わります。指揮はびわ湖ホール芸術参与の阪哲朗(大津市在住)。大阪フィルとの共演は2013年以來9年ぶり。そのコラボレーションにも注目。「人類はみな兄弟になる」世界では人々の分断が取りざたされる今、第九に込めたベートーヴェンの熱いメッセージが私たちの心を揺り動かす。

船越亜弥 (ソプラノ)

Funakoshi Aya



愛知県立芸術大学卒業、同大学大学院修了。第90回日本音楽コンクール声楽部門第1位。ひろしまオペラフェスティバル主催「イル・カンピエロ」、愛知祝祭管弦楽団主催「嘆きの歌」、「バルジファル」、「ニーベルングの指環」に出演。びわ湖ホールでは「不思議の国のアリス」公爵夫人、「ディドとエネアス」ディド、「ドン・ジョヴァンニ」ドンナ・エルヴィーラ、「こもり」ロザリンド、「魔笛」パミーナなどを演じる。びわ湖ホール声楽アンサンブル・ソロ登録メンバー。

森 季子 (アルト)

Mori Tokiko



京都市立芸術大学大学院修了。青山音楽賞新人賞ほか多数受賞。ウィーン国立音楽大学リット・オラトリオ科に留学。オペラのズボン役では「フィガロの結婚」ケルビーノ、「魔笛」童子、「皇帝テートの慈悲」セスト、「ヘンゼルとグレーテル」ヘンゼル、「ホフマン物語」クラウス、「タンホイザー」牧童、「ばらの騎士」オクタヴィアン、「子どもと魔法」子ども、「カプラーティ家とモンテッキ家」ロメオなどで多数出演。びわ湖ホール声楽アンサンブル・ソロ登録メンバー。

島影聖人(テノール)

Shimakage Kiyohito



大阪音楽大学音楽学部声楽学科卒業、同大学音楽専攻科修了。オペラでは、大学在学中に韓国・テグオペラハウスにて「蝶々夫人」ペンカートンでデビューし、「ラ・ボエーム」「愛の妙薬」「コジ・ファン・トゥッテ」「ドン・ジョヴァンニ」「ホフマン物語」「こもり」「ヘンゼルとグレーテル」「ルサルカ」等に出演する他、第九等のソリストや、ジャンルを問わず様々なコンサートで活躍している。びわ湖ホール声楽アンサンブル・ソロ登録メンバー。上方オペラ工房メンバー。

迎 肇聡 (バリトン)

Mukai Tadatoshi



大阪音楽大学大学院オペラ研究室修了。その後ドイツで研鑽を積む。オペラでは各地で「フィガロの結婚」「セビリアの理髪師」「魔笛」「カルメン」など、びわ湖ホール「ラ・ボエーム」「トゥーランドット」「死の都」、兵庫県立芸術文化センター「藤戸」「天守物語」等、主要キャストで出演。その他、宗教曲のソリストや題名のない音楽会に出演など、幅広く活躍中。平成28年度坂井時忠音楽賞受賞。びわ湖ホール声楽アンサンブル・ソロ登録メンバー。



KEIBUN第九合唱団 (合唱) KEIBUN Beethoven Symphony No.9 Chorus

1985年、しがぎん経済文化センター(KEIBUN)創立1周年記念に開催した第九演奏会の合唱団として創設。以後、毎年公募合唱団として活動し、2014年に30周年を迎えた。これまでに第1回に登場した山田一雄をはじめ、小林研一郎、秋山和慶、井上道義、小泉和裕、円光寺雅彦、大植英次、佐渡裕、山下一史、沼尻竜典、篠崎靖男、下野竜也、三ツ橋敬子、G.ボッセなど、多くの著名指揮者との共演を重ねている。合唱指揮:大谷圭介。合唱指導:中嶋康子、福嶋あかね、森季子、宅間司。ピアニスト:神永強正、岸本佳美、西村祐美、宮本蓮花



大阪フィルハーモニー交響楽団 (管弦楽)

OSAKA Philharmonic Orchestra

1947年朝比奈隆を中心に「関西交響楽団」という名称で創立、1960年改称。創立から2001年までの55年に亘り朝比奈隆が音楽総監督・常任指揮者を務めた。大植英次(音楽監督)、井上道義(首席指揮者)の後を受け、2018年4月、尾高忠明が音楽監督に就任。現在、フェスティバルホール(大阪・中之島)を中心に全国各地で演奏活動を展開している。2017年度文化庁芸術祭・優秀賞受賞。2017・2018年度関西音楽クリティック・クラブ賞本賞、大阪文化祭賞を二年連続で受賞。2022年、創立75周年を迎えた。https://www.osaka-phil.com/

びわ湖ホール声楽アンサンブル BIWAKO HALL Vocal Ensemble

監修:沼尻竜典(びわ湖ホール芸術監督) 名誉指揮者:田中信昭 桂冠指揮者:本山秀毅 指揮者:大川修司
激しいオーディションを経て選ばれた声楽家により構成される日本の公共ホール専属声楽アンサンブル。「声楽アンサンブル」とは、ドイツ語圏の歌劇場においてオペラのソリストを担う劇場専属歌手を意味する。オペラや定期公演などのびわ湖ホール自主公演へ出演するほか、全国各地で多数の公演を行う。また滋賀県内の学校を対象とした音楽の普及活動にも積極的に取り組んでいる。

ソプラノ:栗原末和、中嶋康子、平尾 悠、藤村江李奈、溝越美詩 アルト:上木愛季、田中千佳子、山際さみ佳
テノール:鷲谷明夫、小林 峻、しまふく羊太、谷村悟史、難波 孝 バス:五島真澄、津國直樹、林 隆史

しがぎんホール・コンサートシリーズ2022-23

アーティストとの距離が近く、どのお席でも迫力ある演奏がお楽しみいただける「しがぎんホール・コンサートシリーズ」

■各公演(税込・全席自由席):一般¥3,500/KEIBUN友の会¥3,000/学生¥2,000※ 3月公演のみ各席種¥500増 ■4公演セット券:一般¥12,000円/KEIBUN友の会¥11,000円/学生¥5,000

Vol.1 2022年 12月 3日(土) 14:00開演

中井 勉 クリスマス ジャズギター・ライブ

ジャズの本場 ニューヨークの 空気をお届け します!!

Vol.2 2023年 1月 21日(土) 14:00開演

モーツァルト 器楽の世界 ~ヴァイオリン・ソナタ~

モーツァルト珠玉の作品を解説と実演で楽しめる お得な公演

出演:中村孝義(解説) 落合真子(ヴァイオリン) 萩原吉樹(ピアノ)

Vol.3 2023年 2月 12日(日) 14:00開演

深尾多恵子 バレンタイン・ジャズライブ

長年ニューヨークで活動した歌姫が バレンタイン・シーンを盛り上げる

Vol.4 2023年 3月 30日(木) 19:00開演

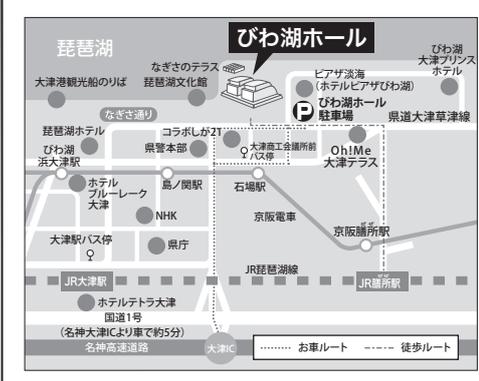
SUPER4 RETURNS (スーパー4・リターンズ)

滋賀ゆかりの4人のスーパーカルテットが13年ぶりに登場!

出演:中谷 満・宮本安子(打楽器) 児嶋一江・稲垣 聡(ピアノ)

《ご来場される方へお願い》
新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、以下にご理解・ご協力をお願い申し上げます。

- 滋賀県のガイドラインに基づいた客席数のチケットを販売いたします。
- 来館時はマスクを着用ください。
- 館内に手指消毒用アルコールを設置しますので、ご利用ください。
- 発熱・体調不良の場合は、来館をお控えください。
- 入場時には体温チェックを実施します。
- 37.5℃以上の発熱がある方は、入場をお断りいたします。
- 入場までに時間がかかることが予想されますので、十分な余裕をもってお越しください。
- 入場時等は一定の間隔を保ってお並びください。
- 開演前、休憩時は極力会話を控えください。
- プログラムなどの配布物は所定の位置に設置しますので、ご自身でお取りください。
- スタッフも全員マスクを着用いたします。
- またフェイスシールドや手袋を着用する場合もございます。
- 出演者への差し入れ、面会は控えください。
- 万が一、公演後に感染症を発生された方がいらっしゃった場合は、保健所等の公的機関に求められた場合に限り、チケット購入者の名簿を提出いたします。
- 感染症対策をはじめ、やむを得ない事情により、出演者や当日の対応等に変更が生じる可能性がございます。



【びわ湖ホールへの交通のご案内】

- JR琵琶湖線(東海道本線)「大津」駅より徒歩約20分、またはバス(大津線)約5分(大津商工会議所前下車。徒歩約4分)
- JR琵琶湖線(東海道本線)「膳所」駅より徒歩約15分、または京阪電車のりかえ「石塚」駅より徒歩約3分

滋賀県立芸術劇場
びわ湖ホール
〒520-0806 滋賀県大津市打出浜15番1号
TEL.077-523-7133(代)
https://www.biwako-hall.or.jp/